

## I 時国家と奥能登地域の調査……………網野善彦

7

時国家文書と日本常民文化研究所——一九八五年度・一九八六年度の調査と史料の紹介 8

はじめに 一 時国家と渋沢敬三氏 二 時国家文書と月島分室

三 時国家と神奈川大学日本常民文化研究所 四 時国家文書の現状と今後の課題

五 「下町野荘岩歳年貢米・上成算用状」について ちすび

一九八七年度の調査と史料の紹介 38

一九八八年度の調査と史料の紹介 51

一九八九年度の調査と史料の紹介 66

一九九〇年度の調査と史料の紹介 83

一九九一年度の調査と史料の紹介 124

一九九二年度の調査と史料の紹介 140

一九九三年度の調査と史料の紹介 170

一九九四年度の調査と残された課題について 194

## II 在村残存書籍調査の方法と課題……………橋川俊忠

207

上時国家所蔵書籍調査報告（近世編） 208

はじめに

所蔵状態と蔵書の形成過程

所蔵書籍の概要

残存書籍調査の方法と課題

上時国家所蔵書籍調査報告（近代編） 224

はじめに

書籍の概要

蔵書の主な内容とその特徴

その他の書籍群について

所蔵書籍群の示すものは何か

## III 史料としての手習本……………橋川俊忠

241

## IV 北からの便り——酒屋嘉兵衛書状の紹介……………泉 雅博

257